

平成 29 年度 長野市立長野中学校 作文 正答例及び評価基準

※問題の条件に一致しない場合は、不可とする。

問題冊子にふりがなが振られた漢字の誤字については、減点の対象としない。

問	正答例	評価上の留意事項	配点 (50 点)
(1)	<p>(例) 物事をさまざまな方向から観察し、深く考え理解するために、いろいろなものの観かたを体験でき、観えかたのちがいにについて比べ合う体験もできること。さらに、その経験を同学年や他学年の人と分かち合えること。(99 字)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 2 誤字・脱字・指定したとおりの原稿用紙を使用していない場合等は減点。 	15
(2)	省略	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 1 段落に、「小学校だからこそ経験することができた、すばらしいこと」を具体的に表現している。 2 第 2 段落に、その経験(観点 1 の経験)によって学んだことを適切に表現している。 3 第 3 段落に、学んだことを、どのようにいかしているのか、または、いかしたのかを適切に表現している。 4 筆者の考えをふまえて表現されており、かつ、各段落のつながりが明確で、内容が終始一貫している。 5 誤字・脱字・指定したとおりの原稿用紙を使用していない場合等は減点。 	35